

10月29日(日)は「ごみゼロ運動」

ごみゼロ運動は、道路や公園など公共の場に散乱しているごみや空き缶を拾い、清潔な環境を保ち、美しいまちづくりをするために行います。

なお、ごみゼロ運動は家庭のごみや粗大ごみを回収する日ではありません。このようなごみが出されると収集時間が遅れるなど、作業の妨げになります。

当日は収集車両が作業を行うため、通行の際にご迷惑をかけることがあります。市民の皆さんの、ご理解とご協力をお願いします。

ごみゼロ運動以外にも……

市では、ごみゼロ運動の日以外に地域の清掃活動を行う団体に対して、「地域環境美化活動支援制度」で支援しています。これは、ごみ袋の支給やごみ挟み・啓発用ゼッケン・リヤカーの貸し出しを行う制度です。

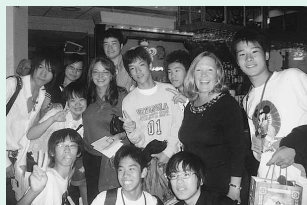
また、県においても、道路の清掃活動を支援する「彩の国ロードサポート」、河川の清掃活動を支援する「水辺の

よい 良い日本人に なりたい

八月二十三日から二十九日まで「平成十八年度セーレム市訪問中学生交流団」に参加した、大東中学校三年・高野慎太郎さんの感想文を紹介します。なお、本派遣事業実施にあたっては、川越市内五〇〇ターリククラブの支援がありました。
問い合わせ先：国際交流課国際交流担当・田内線2142

「良い国際人は、良い日本人である」。セーレム市でのホームステイは、僕にこの言葉を強く認識させるとともに、一生忘れることのできないものとなった。

八月二十三日、僕はセーレム市訪問中学生交流団二十二名の一人として、アメリカ、オレゴン州セーレム市に向けて出発した。僕たちは一か月前から英会話や郷土理解の学習などの研修を重ね、準備をした。



右端が高野さん、隣がシンディーさん

セーレムに向かう飛行機の中で思い出した言葉があった。黒田校長先生が話された「私たちは、家を出れば一家の代表、学校を出れば学校の代表、市を出れば市の代表、日本を出れば日本の代表として見られる」である。八時間でポートランド空港に到着し、バスでセーレム市に着いた。青く広い空、美しい緑、美しい建物、空気がまで新鮮に感じられた。

ホストファミリーは三人家族で、お父さんのポンドさんはウィラメット大学の社会学の先生、いつもパイプを吸っているヘビースモーカーだが、心のとても広い、優しい方だ。お母さんのシンディーさんはノース・セーレム高校の美術の先生、いつも笑顔で気さくな方だ。娘さんは成人して、両親とは別々に暮らしている。

僕は、二人から沢山のことを学んだ。ポンドさんからは、アメリカでの食事のマナー。国によってナイフとフォークの使い方が違うことなどを、教えてくれた。また、シンディーさんとの思い出で、特に印象に残っている光景がある。それは毎晩買い物に行ったとき、オープンカーから見た夜景だ。見上げるかぎり広がる夜空に映し出される、ビルや民家からこぼれる連なった光は、今でも僕の目に焼きついている。

アメリカの方々、アメリカの文化を僕に教えてくれたように、今度は僕が、日本の文化を外国人の人達に伝えられるようになりたい。そのために、英語をはじめ日本の歴史や文化を学んでいきたいと思う。

このような貴重な機会を与えてくださった川越市、川越市姉妹都市交流委員会、大東中学校の皆様に深く感謝します。

里親制度」があります。詳しくは、お尋ねください。
問い合わせ先：ごみゼロ運動・地域環境美化活動支援制度

度Ⅱ環境業務課減量リサイクル推進係 田内線263

6 ▼彩の国ロードサポート・水辺の里親制度Ⅱ埼玉

県川越県土整備事務所・田内線243-2020

平成十八年版 かわごえの環境 (第九号)の公表

平成十年三月に策定した川越市環境基本計画を進行管理するため、十二の体系から十五項目の環境指標を定め、うち二十五項目については目標値を設定しています。かわ

ごえの環境(第九号)では、平成七年度(基準年度)から同十七年度までの環境の現状や、施策に関する進捗よく状況などを公表しています。

報告書は、十月二十日(金)から環境政策課(本庁舎五階)・公民館・出張所で配布します。また、市のホームページでもご覧になれます。

十一月二十四日(金)まで、電話・ファクス・Eメールで報告書に対する意見・提案を受けれます。

問い合わせ先：環境政策課環境推進係 田内線2613

FAX 225-6800

Eメール kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp



昨年の様子

市内の産業が一堂に集まる川越産業博覧会は、多くの市民の皆さんが地域産業への理解と認識をより高めることを目的に開催しています。会場では、各種イベントが繰り広げられ、異業種間の交流・情報交換・人と人とのふれあいを楽しめます。

展示内容

工業・商業・農業のPRおよび工業製品などの展示、ロボットサッカーデモ、川越市環境展（環境関連講座の実施）、野菜・魚・肉などの販売、軽食、姉妹・友好都市の小浜市・棚倉町（福島県）・中札内村（北海道）の物産販売、各種無料相談ほか

イベント

ミニコンサート・クイズ大会・スタンプラリーほか

その他

フリーマーケット・はしご車試乗体験ほか
問い合わせ…商工振興課産業企画係・TEL内線2725

小江戸の風乗せ全国発進 '06さんぱく

川越産業博覧会

10月21日(土)・22日(日)、午前9時～午後4時

川越運動公園

●「川越ナンバー」導入記念の観光物産展開催

10月10日(火)、「ご当地ナンバー」として「川越ナンバー」が導入されました。また、川越ナンバーのほかにも、全国17地域に「ご当地ナンバー」が導入されます（つくばナンバーは来年2月に導入）。

これを記念して、「伊豆ナンバー」の三島市、「那須ナンバー」の那須町（栃木県）、「川越ナンバー」の鶴ヶ島市・越生町が、観光物産展を行います。

●職人展～技から感じる音と香り「のこぎり」展～

市内には、現在も伝統的な技術を持った職人の皆さんがいます。

その技術を紹介するため、今回は鋸鍛冶の五代目中屋瀧次郎・伊藤守さんによる、作品展示と目立て作業を実演します。ふだんはお目にかかれない川越の魅力を、ご覧ください。

なお、伊藤さんが作った鋸を使用して木挽職の林以一さんと東出朝陽さんが、直径1.4m、長さ2.2mのクスノキを2日間かけて製材します。

問い合わせ…観光課観光企画担当・TEL内線2732

布類拠点回収(後期)実施

居住する地区以外の回収場所でも出すことができます。透明または半透明袋に入れ、出してください。段ボール・紙袋などでは出せません。

なお、できる限り地域の集団回収を優先してください。

回収できる物：衣類・下着類・毛布・シーツ・タオル

*汚れている物は、洗濯をお願いいたします。ボタン・ファスナーなどは、付けたまま出してください。

回収できない物：布団・靴

下・作業服・カーテン・じゆうたん・ぬいぐるみ・汚れている物など

回収時間：午前9時～正午

(正午以降は回収しません)

■回収場所

11月5日(日)

市役所本庁舎／八幡神社駐車場(南通町)／旭町一丁目

集会所／中央小学校西門／農業ふれあいセンター／寺尾公民館／砂新田自治会館／かすみ野自治会館／大東南公民館

11月12日(日)

神明町保育園／中央公民館／城南中学校正門／木野目自治

会館／稲荷町集会所／福原公民館／鯨井自治会館／的場一・二丁目自治会館／大東公民館

11月26日(日)

六塚会館／岸町一丁目自治会館／市立川越高校正門／月吉町集会所／今泉公民館／砂自治会館／砂久保社務所／下広谷南公民館／上野公会堂／東急ニュータウン自治会館

12月3日(日)

北公民館／今成自治会館／野田神社(野田町一丁目)／仙波町二丁目集会所／古谷公民館／藤間文化会館／藤間南集会所／山田公民館／天沼新田自治会館／霞ヶ関北自治会館／寿町一丁目集会所／大東西小学校北門

12月10日(日)

市役所本庁舎／川越第一中学校正門／県営久下戸住宅集会所／中台二丁目集会所／各

細中学校出張所入り口側／職業センター／的場中組字町公民館／リバーサイド壱番街集会所／原新田自治会館／大塚新田稲荷窪自治会館

問い合わせ…環境業務課減量

リサイクル推進係・TEL内線

2636

2636

2636

2636

2636

2636

2636